

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	くさぶえの家	評価対象年度	平成25年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人川崎市社会福祉事業団 ・代表者名 長谷川 忠司 ・住所 川崎市高津区久地3-13-1	評価者	障害計画課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害計画課

2. 事業実績

利用実績	生活介護（定員24名） 契約者数 29名（平成26年3月31日現在） 自立訓練（定員 6名） 契約者数 1名（平成26年3月31日現在）																																								
収支実績	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">収入</th> <th colspan="2">支出</th> <th rowspan="2">収支差額</th> </tr> <tr> <td>就労支援事業活動</td> <td>4,382,523円</td> <td>就労支援事業</td> <td>4,925,450円</td> <td rowspan="10">0円</td> </tr> <tr> <td>受託加工事業</td> <td>4,382,523円</td> <td>福祉事業活動</td> <td>107,295,668円</td> </tr> <tr> <td>福祉事業活動</td> <td>108,994,462円</td> <td>人件費</td> <td>67,907,432円</td> </tr> <tr> <td>自立支援費等</td> <td>100,236,747円</td> <td>事務費</td> <td>12,134,412円</td> </tr> <tr> <td>経常経費補助金</td> <td>7,358,410円</td> <td>事業費</td> <td>4,819,525円</td> </tr> <tr> <td>(指定管理料、その他委託料を含む)</td> <td></td> <td>経理区分間繰入金</td> <td>22,434,299円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,399,305円</td> <td>施設整備等</td> <td>115,5867円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>113,376,985円</td> <td>合計</td> <td>113,376,985円</td> </tr> </table>	収入		支出		収支差額	就労支援事業活動	4,382,523円	就労支援事業	4,925,450円	0円	受託加工事業	4,382,523円	福祉事業活動	107,295,668円	福祉事業活動	108,994,462円	人件費	67,907,432円	自立支援費等	100,236,747円	事務費	12,134,412円	経常経費補助金	7,358,410円	事業費	4,819,525円	(指定管理料、その他委託料を含む)		経理区分間繰入金	22,434,299円	その他	1,399,305円	施設整備等	115,5867円	合計	113,376,985円	合計	113,376,985円	※指定管理料 130,410円	
収入		支出		収支差額																																					
就労支援事業活動	4,382,523円	就労支援事業	4,925,450円		0円																																				
受託加工事業	4,382,523円	福祉事業活動	107,295,668円																																						
福祉事業活動	108,994,462円	人件費	67,907,432円																																						
自立支援費等	100,236,747円	事務費	12,134,412円																																						
経常経費補助金	7,358,410円	事業費	4,819,525円																																						
(指定管理料、その他委託料を含む)		経理区分間繰入金	22,434,299円																																						
その他	1,399,305円	施設整備等	115,5867円																																						
合計	113,376,985円	合計	113,376,985円																																						
サービス向上の取組	市内唯一の自閉症専門施設として、行動障害や重度障害等の困難ケースを積極的に受け入れ、障害特性や個別のニーズに応じた支援プログラムを提供することにより、利用者が地域で自立した生活をできることを目指して事業を行っている。																																								

3. 評価（評価段階:5～1,標準:3,加点割合:5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%）

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	4	8
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	4	8
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
(評価の理由) ・生活介護について、「始めと終わりがわかりやすい」作業種を用意し、集中力・持続力・コミュニケーション能力の獲得を目的とした支援プログラムを提供している。 ・自立訓練については、柿学園の自活棟を利用した宿泊訓練や調理実習等を通じて、利用者の生活スキルが高まり、1名が入居を前提としたグループホーム体験入居に至った。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	4	4	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
(評価の理由) ・収入については、障害程度区分の高い利用者も多く受け入れ稼働率も高いので安定した給付費収入がある、また、支出については、コスト削減に努めており、経営状態は大変安定している。 ・会計処理について、法人として外部の監査法人による監査を実施しており、適正に会計処理している。					
サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		利用者への支援を適時かつ十分に行っているか			
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	4	4
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	4	4	
	利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
(評価の理由) ・本年度の利用者満足度調査の結果、18項目中17項目において満足度90%以上であり、昨年度以上の結果が得られた。また、実習生、短期訓練利用者、ボランティアにもアンケートを実施し、回答を施設運営に反映させている。 ・地域サービス事業として、自閉症を専門的に扱う「くさぶえ文庫」、講演会等を実施した。また、卒園者13名に対して企業や家庭を訪問し、地域の自閉症者を対象とした短期訓練を6名受け入れている。					

組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	3	3
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3	
(評価の理由) ・資質の向上のため、全正規職員を対象とする階層別の研修のほか、自閉症・発達障害の専門施設として必要な知識や技能を身に付けるため多くの研修会に出席している。 ・防災担当職員が計画を立て利用者・職員がマニュアルに沿った安全で速やかな避難を行う避難訓練を実施し、緊急連絡網を活用した利用者の家族への引渡訓練も行った。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	3	3
(評価の理由) ・各種保守、点検等について、適切に行われている。 ・環境整備担当を設置するなど、日頃から施設内外の清掃や防犯等について努めている。					

4. 総合評価

評価点合計	72	評価ランク	B
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E,標準::C,A→80点以上,B→70点以上80点未満,C→60点以上70点未満,D→50点以上60点未満,E→50点未満
 A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

・自閉症者に対する支援については、市内で指導を行う立場にあり、地域に暮らす自閉症者・家族に対する相談等の支援や市民への啓発活動で大きな役割を果たしている。
 ・第三者評価の受審や利用者満足度調査を実施し、課題を掘り起こして、利用者へのサービスの向上に努めている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

--